

# 3度目の冠水から1w後の圃場と河原の変化!

2011年9月07日(木)~17日(土)報告 記:中門  
相模川湘南地域協議会、さむかわエコネット自然環境部会

- 1) 台風で冠水した圃場のカワラノギクはシルトで白く覆われていますが、成長した苗はしっかりと立っています。
- 2) 河原のシナダレスズメガヤは2度目の穂をつけて種を散らすの間近ですが、朗報としては下流側にワンドができて伏流水が湧いています。

**【9/11(日)圃場のカワラノギク】**  
・水が引いた後は毎回のようにシルトで覆われたカワラノギクと白く積もった圃場が目に入る。水が引いた直後のケアが必要です。



**【9/17(土)一週間後のカワラノギク】**  
・台風16号による雨のお蔭ですっかりシルトが取れて生き活きています。今回の雨は恵みの雨です



**【9/11(日)相模川の水はまだ濁流】**  
・泥水は一週間過ぎて濁流が流れて、流路は少し広がったようです。土地が出ているところが以前の川岸でした。



**【きれいな玉石河原が出現】**  
・上流ほど大きくはありませんが、玉石が敷き詰められています。時々増水して土砂を洗い流すと川原一面がリフレッシュされます。



**【下流にワンド(?)が現れる】**  
・圃場の少し下流側が2m近く土砂が流されてワンドのようになりました。上流からの流れのあとが見られ、埋もれていた塊も出ました。本流は濁流



**【清水とワンドから見た上流側】**  
・現れたワンドからは水が下流に流れているので伏流水が湧いているのが分かる。早くも小魚が多く集り瀬を上り下りしている。



**【シナダレが圃場にも侵入して発芽】**  
・冠水した後の圃場からは直ぐにシナダレが発芽して、2週間後には5cmに成長します。30cmになるまでが抜き取りのチャンスで楽に取れます。



**【シナダレの侵略も抜き取りで退治】**  
・圃場の全面にシナダレの幼苗が成長を始めたので2時間かけて90% (発芽直後は取り難い)を抜き取り。圃場はカワラノギクだけになりました。

